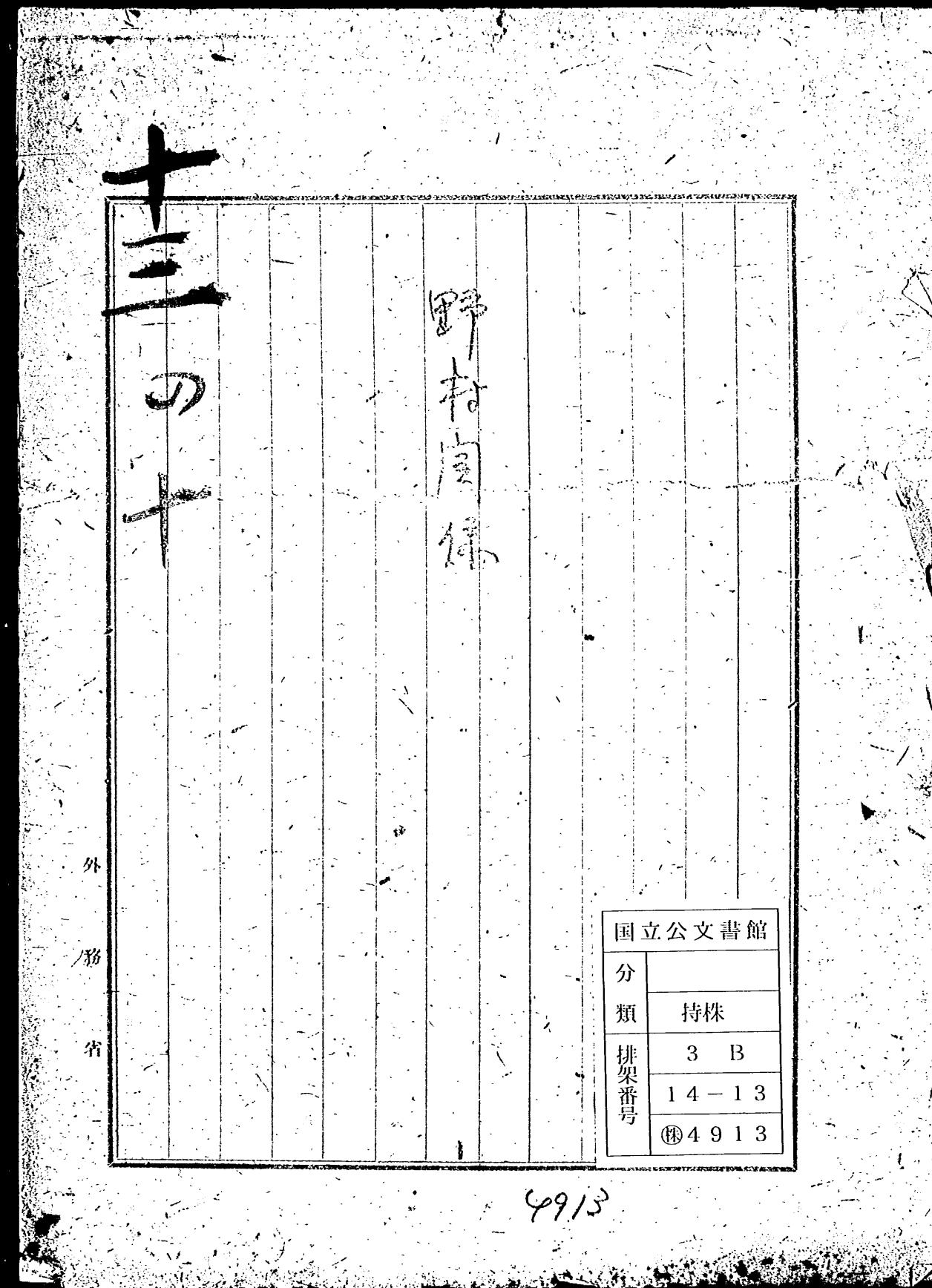


1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



○山内實長 本日は委員会と申しまして、財團同様支那力排除
法の西條正基來し、野村政聞桂木利秋、木原信會の今
後制を申すとの説明をして、或くよりお出で頗つむやけいあり
ます。申上申すまでもありませいか、同法中三十條によりまし
ま。本來の聲明をさうぞトカツ虚偽の申立てたりまじり、又は

隠して申上さうと、うそがありまうとの罰則の適用のち。

ヒトありますから、との点は認めます。申上せたい。

お小から時局が甚だ短いに遺憾がありますが、最初から

三ヶ月以上ある事の説明を頼り、残りは筋道の方
の位置に対する御回答を頼りますといふことがあります。

ところの点をお聞かね願いたいと思ひます。

○山田氏 お小は形から脚本公演の公演と人間役割

のう情セツリニ申説明申上申た」と思ひます。

和政和元年十一月二日野村公和を辞任致しまして、令ニ年三〇

月ほどありますので、かくい証も薄らつておりますが、記憶にありますと二月を申説明申上申たと思ひます。

野村公和社の沿革並びに多従制実状 説明

○都村久長 あと、宮保・各社の最高社員の就任状況(内閣文庫)を説明をしました。どうぞお読みください。

○山内氏直長 今より上りて直向かまへば

(次音省略)

○山内氏直長 中直向かまひようひすから

○山内氏直長 今より上りて直向かまへば

(標示資料 諸侯)

○山内氏直長 異置の方から直向かまひせんが

○高垣秀貞 國係會社の三華とか持株の状況といふよしち

内

閣

二との事で類を申控おとさつてありますと、乞うまいかとあ

るよういにかくますか、二小は又追加してありますよのうか。

○鎌田氏　まだ一部掛つてから人ものありますし、後程書類を作りまし……

○山田秀直　東洋製紙工業の關係につきまちが、相處

常から六万三千株を譲り受けたのはどうゆう事か、う

すか。

内閣

日本標準規格 B5(十四行表)

○山内氏 乞小は、烟産業がどの為時経営難でありまし、抱患
業は野村銀行と取引をやつておりまして、金融上に従事り
やつておつたのをあります。乞小は金に詰つて助けなくてはと
うりに投資してやります。

○都木多長 ちよつとお伺いしますが、二の書類の回収の期
限は昭和十九年十二月、細田秀造、西村勝也印、一
か月あります。この前の方々の關係で少々今社の不前をお

内閣

日本圖書出版社 B5(二十四行用)

開きしりび。

○山内氏 細田秀造は野村東印社施産株式会社、西村

陽太郎は野村生命株式会社、樺田義は当時は野村証券
支店にあります。野村合名責任に移ります。

元櫻安太郎は野村信託株式会社の零務です。日本石油
本郷村銀行の常務取締役になります。

○高垣秀直 人事後制の事情につき高柳氏に承ります。

内

閣

中止。販賣責任者、の就任トヨリ。各会社がオフヒトリ記してあり
ますか。粗大一七直、三四十社のヤシ野村製錬銅以下のものは
別途承りやまく。いのいすね。或は何らあまむ。大方のヤ
都合。印刷物。同上。10月。いま。け。け。も。追加してお送りす。手紙
あります。

○山内氏　「私は今度の会社の指定にはまつてまいります。」
○野村合名と非常上關係のあるたからハート。

内閣

○ 喜垣翁道 分りました。

○ 平岡翁道 野村公名の規定といふのは、いつときどきいります。

○ 山内氏 番初めて大正十一年がござります。

○ 山田秀良 どうしまさと、佐助ニード列席しておあります。

○ 今社の最高責任者は、今はからアホイントセラトナリヤ
ビモ、そのほかのものは全少どうう關係はまこと仰つしやるの
事す。

○山内氏 ええ、ござります。此輩ヒラの今社の経営をやり易くするが野村の行き方あります。

○山内氏 信頼の理多会には、足利仰々しゃつの方々があつてあります。ほのかの園保革革の方は出でても、うけいニさますね。

○山内氏 ええ、出ません。

○山内氏 何か野村園保の今社を打つ丸とて今社はま

内

閣

○山内氏 例え事務の運営とか
○山内氏 これは幕僚上の問題とか、どういふことはないのです。
△野村クラバ夫人といふのがあります。お三才ですか、平井
社長(園作)。

○山内氏 それは、どのくらい程度以上のものですか。

○山内氏 全然直りす。

○山内氏 下の端に手をもじ?

内閣

日本領事規格より(十四行其)

の山内氏

え、かほどツメノバーひあります。

○山内氏

どうしい、合戦から何の關係今社の董徳の方に

何といづか、タイトルを手取らるといふことはないりますか。

○山内氏

名はあります。一石社の主底長(多儀主)といが

あた場合、野村から名を拝聴し、野村の考えある敗算

ます。

内開

○山角彌直 番社毎に申す物。

○山内代 之、番社毎に。

○山角彌直 お手合名の理多会とソラのは何回から会合せ
が開き申する事ですか。

○山内代 大作月用からいつるどにあつておりましとけりも、時

持つ都合い定期にやつておりません。萬事に居る時もあるし

居らまい時もありまから。一想定はまつて、大作月用から

内

開

日本標準語 B5(半規行書)

裏面白紙

内閣

○山内氏 多政清ひどうとかいう想定もありませんし、
歴史ということもありませんし。
○平岡秀直 今名令社の想定はたら十章頃 ひきこみ来、要つ
ております。

○山内氏 無づります。

○山内氏 どうも空行でござんせん。

○平岡秀直 二千は舊珍しいものいります。

○山内氏 二千はすと並びります。

○平岡秀直 二千は少頃珍物をもつります。

○山内氏 ほつきり……。

○平岡秀直 内想望す。

○山内氏 内想ひす。

○平岡秀直 内想は最近のものと並んである矣いた。

内

閣

○平岡歩道 云内理におりますと、オ高條が、周保令狂の最
高責任者の位置に居する。3種は理多令の承認を受けたこと
はありますか、一、その前のオ高条ありますから、どうい
うものか、戴け小はいのちや本少かと聞ります。

○山内氏 今仰つしゃつてのは理多令規約のオ十四條です。

○平岡歩道 ええ。

○山内氏 最高責任者と云うのは生程申上しませんが、

内閣

日本校務長官B5(十四行四列)

○平岡多良 え、三才は分ります。必ずか、ニツ規定が庄致

と同様に昭和三十一年十月三十日迄まで申込をなすか、或は翌年前

から申込とあります。

○山内秀道 申込最近のものと思ひます。形の手つりの

27は絵馬館のとおりはまいりります。手は算尺を迎えました

工作下さい。一書つはあるとす。手と手くらひます。形の手つりの

繪馬館を以てやつてあつたが、高生人を迎えるためと絵馬館

裏面白紙

内閣

日本郵便規格B5(中四行算)

18

本とソフクを作つたります。

○山田新道 開傳會社といふ走紙はどの範囲ですか。

○内大臣 野村会社の出資者より開傳會社へ出資といふ
も温半数の出資があります。

○山田新道 どうすると二、三撮影書はある。三千円けりはない
はずか。——説明書の文面に十社ありますか。

○内大臣 大作手が開傳會社です。ほかにありますか。

○山田紗貞 二十か金御いす。

○山田紗貞 全御いす。

○山田紗貞 わと山田園係の織縫とか、そういふものがあります。

○山田紗貞 二、三は、園係會社中取扱責任者、就任上付予
り合名社長の後解されりたのは次の諸會社だといふ。二、三十
社並けであります。一、園係會社といふ方が多く。

○山田紗貞 特に元たけが高瀬庄役を出しあるとか、とくら今社

内閣

日本郵便規格印五十円行算

アフリカ。

山内氏 どうぞと十四條の文頭といつは通用が限定され
てあります。二十町歩地と同様今社全額のようになります。

都村局長 どうぞと構成直します。昭和二年八月四日

あります。

内閣

B本厚岸規格B5(14行算)

○山内氏 肥後十二年以來の内侍者は三ニに名前が載つております
○平岡鶴道 十方條の参考理事と云ふまづか、平はとうじう
方か鶴のひづか。

○山内氏 平は、その内侍の子不偽と仰質で有ると仰りますので
予理子へ特ニ必要に場合ハ社長ノ命多ケ理事会ニ出席シ
音頭ヲ立つて之ヲ得レニラソラニトニ立つております。又十方條

日本語翻訳稿 B5(手写用紙)

當今社事理事ラ是クストラ得。參与理事人(圓)保今社
右參與直中タリ社長立テ依頼スレ。ニラソラニトキノカ
リナ。參手理事は理事会の構成員は多く、單なる名譽
職として階級理事会員も呼んであります。何が野村の家い法
ありますか。ゆき吉に呼んでもあります。何が野村の家い法
事をするとか、う跡で故郷を憲して理事と一绪に呼ぶといふ事
件がありましたが、その程度でござります。

○平岡彌道　締合は出してもうござります。
○山内氏　締合不出してからうへ御す。通達といふよ。事モクは
カレハシテモカレハシテ不即締合と云ふ事之ヲモ細ト察せんが、ト
タイアドヒツニ。
○山内氏　参手理多を依頼すヒトよりテモモウカホリテ御す。
○山内氏　ミラヒシカイモア。
○杉野貞　ヒシ名前はアリまサカ。参手理タリ。参手理タリ。

開港會社の爲めにあつたものもありました。

○小内 参照線より北側の上に在所ナリモアリミテス。一筋

最初から参照線より北側に例は提一之とノラウム、二小は後

合名の常務理事を率いてゐる。シナガラ銀行の松島隼

益、本が後代理にあつてゐる。シナガラ銀行頭取節、三小は最

加参照線より後理事長、無本石造もシラシ。シナガラ銀行

清三也最初は参考線よりありました。

内閣

日本財政規格用紙(十四行目)

○山田秀良

一馬総後ひはう

○山内久

黒田東洋、トミナシシマ

二ノ丸幕後ひす。

○山田秀良

三ノ井理事ドカリましとの。

○山内久

庭田は最初は今井の理事ドカリ、シトモヤウ、野村金次

秋長にあつてのうと小から参予ドカリ。宮城は参予理事ドカリ

カツタリ。

○平田秀直

參与理事ドカリ不三方は、大作理事ドカリの割合

内

閣

○山内氏 おまつりを隠りませんか、大仰古者著の、さういふの能性
○山内氏 おまつりがあるのを多くいはようね。
○陽村秀直 彦多良の隠れき人とソラクは、おまつりだね。
○山内氏 飯田さんと寄合せんだけりた。
○陽村秀直 朱札ひすか、飯田さんはいくつひすか。

○山内氏

五十

○ 脇村歩道 あなたは？
○ 山内氏 9月三十日付。年は若リ加。野村トノミキナニま
3. 大正二年十二月三十日付と。
○ 野村歩道 最初はヒチャトニヨリモレタウツア。
○ 山内氏 野村徳七個人の時代から来し。大阪の時也。乃
チ時行加。事務をやつて一七〇四年。
○ 脇村歩道 飯田氏某人というのはやはり最初から野村トノミキト
内閣

○山内氏　どういう点であります。

○平岡秀重　東京の大学を出ました後は、名古屋へ行きました。

○山内氏　どういう点であります。

○平岡秀重　私は「総向」鷹に意見を傳達するというようになりますが、今まで実際には、どういったことがありますか。意見を闇陣するといつても、例えば「平山」何處

日本標準規格 B5(14行用)

あつおとかー。

○山内氏

宮降先生程申上りたようレ、參手理事を拝多令ト仰んレ

参見を聞くヒソフニと申かづたり。野村の生代の活潑をす

とかいう時日、尊往待遇とレーハー。

○陽村秀宣 理事に手当は出ます。

○山内氏 おまう。

○陽村秀宣 参手理事とは

内閣

日本版權局第B5(甲84行3)

○山内氏 出ません。

○杉秀員 位いすね。

○山内氏 理多^{タチ}御邊マツシといふ音叫びす。

○山内氏 小弟コノブかづのひすね。

○山内氏 之シテ、多幸^{タチヨウ}人。合名社長カクメイジヤウ呼ハスはまうみ、參與サンイ理

事カシおひ呼ハス人ヒトをシラタガうというとはまかハサケいす。

内

開

○山内秀貞 とくは野村徳七さんか独裁して時代です。

○山内氏 どうです。

○高垣秀貞 德七さん死んでから後は、

○山内氏 三十九は野村義和節が進路したが、不満病人の世

間の底にありあつてほとんじぬ理を今にあらえまいと、野村さんが行

京都までとて代行してあります。

○高垣秀貞 とくに少く年数がありませぬが、野村徳七氏

内閣

日本語版第6(十四行譜)

おまくまつから

○内文 德モ日本ノ事ニル人勿シテ、彼多ノ志期モ少ナ

ナシ。

○内文 野村ヤ人ヒシラ人ハ同僚今社ノミトモ人カ
アリ

間カモイ人莫人ビナシ。

○山内文 金田秀セラカリ、南カモイ人ビナ。自金の判モ持ツニミ

リモリ人ヒシラ金社ノ金討謀長カモ人カド秀セレ、金田自引ヒハ

内

閣

○山内氏 どううどに聞かしまい。

○福井秀直 今船は出で来ましたか。

○山内氏 今社ドモアホリ出で来ましん。京都市の別荘にはアリた
が弟モヤツレハシカ、しかレ用事かアトハビヨウとおこります。

○福井秀直 今社の文章なんかに判を押したりすことは

○山内氏 どううどは金紙あります。

○福井秀直 告のうどうせつをひります。

- 山内氏　若い時からうどうだったのです。
- 平岡勘兵　くといようじうぶ　才高修り、周備多種の収蔵
高倉院翁、住東二園にて事頃」というのは、前の規定と今後の規定
定と參りおりませんね。前の方は方針です。
- 山内氏　参りません。
- 平岡勘兵　先づすが、さつまの名舎の説明を聞きますと、
山内さんはいよいよ今社に出でたりまちがふ、どういう周備います。

○山内八 番手は監修を成り立つのもありまいか、事常方
面は大抵形が正事といつておかれりが、又つて背ひす。自分の
責任とかりに及づ。特に北海道の水銀及び鉛粉合名會社から貰
貰しまわつたかといつて、主人が革彰兵左衛門がちせ出
と危うリかうどソラツヒ出資を断わリト。三ト乞、形は鉛粉
人間、ホウドスネーをあししく、その代り形の金額責任を以
やるからヒソラツヒ、乞ト切セお前やれといつてやつた。

○山田秀貞　どうぞと人手にタツナシよかつてりす。

○山内氏　御ひさみ。一物の取扱責任者あると多く外れまい

ます。

○山田秀貞　いかにも業上不圖とはさうのじよう。

○山内氏　今社の経営の内情についざは、相談があつて相談

お形へなれど、どうぞはしませんがモー。

○山田秀貞　今後、社長さへいらっしゃるも今社の経営

内閣

B本原本根付B5C1面行第

裏面白紙

内閣

日本語規格B5(14行用)

○山内氏
ハヤシ別理多金^{ヒサシキ}を取^ル事^ト何^トか^レし^キ也[。]

○脚本監修
シテは重複会議^{シテハシラフイヒ}を公^{カニ}と^ク成^ス功^{コウ}多^タと^クい^ラシ^ムを期^シす。

○脚本監修
而^{シテ}は未^シ定^シして^{アリ}ま^ス。

○報告^{ヒョウゴ}シテ^{アリ}ま^ス。

○脚本監修
シテは重複会議^{シテハシラフイヒ}を公^{カニ}と^ク成^ス功^{コウ}多^タと^クい^ラシ^ムを期^シす。

○脚本監修
報告^{ヒョウゴ}シテ^{アリ}ま^ス。

○山内氏　聞か少は相承うるが、別に相承す。致意もなげては

一社内々總意合よりきりると、ソラウケンす。

○勝村多喜　タカベ山内氏の御子、おう木氏は、独裁といつて

「おまのわせをひきすが、野村氏の独裁」といふには

禁から國体、今社の徑道の方々、非難はなくござる。大仰今社

今社をさきにいざります。

○山内氏　某は株主總会が承認を得た範囲で、ござります。

内

閣

○陽樹街員　おまけ銀りと御労とは違うのです。大体同じです。

○山内氏　おまけ金運路がまいります。早く各個人セレモリを終了して、

○勝利街道　例文は御用さんヒソク人には山内さんとしよつちやう——
個人防ぼとくす。

○山内氏　鶴田君は調査の方のお身ですか、財界のいろ／＼を主

トづけ自身の後ろでささようを意図を聞きせりひきかへりす

りました。

御 打の長 金糸の金糸は 手間い多つて あるから。 手く手つ
たときに リ理店は 金糸を つかひります。

○ 錦 肉 糸 内 糸 は 多つて ありますから。 金糸 後ほん 組合 金糸は 解
散と 同じに なりますから、 内 糸 との は 重複 せんべ
まかづります。

○ 錦 和 多 畠 金糸 金糸と いうのは 一番 大きいと さうい 職場 は とり
くら いす。

内 閣

日本標準規格 B5(十四行書)

○山内氏、七八人いたります。うち中調查部が半数以上占めてお
ります。調査という字に非常によく重きを置いておりやつてありますから。

○藤村多貞、とつ調査の内容は二つに書かれありますね。一

つうしまさと藤村さんの中間係の仕事と人事の關係は、

会社の会議、会社に理り会といふもののがござつて、理り会と
和紙の監督者を兼ねます。どうぞその時に中間係会社の最

高責任者を理り会とします。どうぞ大作最高責任者と任

内閣

命と人間は当該命令種の人達につけは一切争うてあつたとい
うやけり。トミテ多モトハカツヒトヲとはどういう意味に
かろ。一後ひがきりやかましく邪祟もしよいといふニシテ
一野村さんといふ人は、人間の心にちよことか好きいすが、
好きいぢから。

○山内氏　あまり高々人ト会うりば好きぢやない。

○勝松秀貞　園信令社の方を人の呼んで一端に仕事をするといふ

てはなりります。

○少肉氏 あまり多いですね。人の少かりまして、少り付かないの

です。内様も野村といふ性情のどろいは、寒隣はあります。
きのようともりります。

○脚有秀貞 どうすると、最も重靈住者に歩かれますか、どの

方おじと野村さんとの關係は、普通あまり親しい關係はない
ことはありますね。特殊な場合にしか野村さんと会わないので

内閣

○山内文 稲かみの金社の重箱にがりましと書ふ。横持にて
けは素人ばかりだと云ふ作も間りたが。

○杉歩道 下右シツミ郎 タ人や櫻井さんのお前が載つてま
せんね。

○山内文 シツミ印 も櫻井君もがつと前の二点です。金社金社

設立前だと考へます。

○上田秀見長 太保ニテハレバ宜しうござります。

内閣

どうもお詫び下さいまし。

(午後二時半) 佐藤

